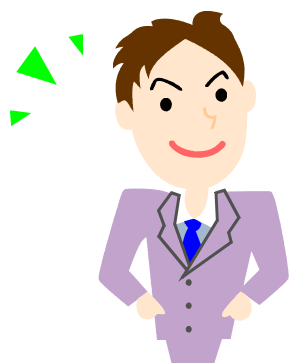


安心して働きたい だから 労働組合



■いま私たちを取り巻く環境は深刻です。地方財政危機による賃金や人員の削減、長時間労働や職業性ストレスの増加…。安心して働きやすい環境がきちんと整っているのでしょうか？

■こんなときこそ「組合」の出番。一人ひとりでは小さな力でも、より多くの仲間が労働組合に集まれば、大きな力を生み出すのです。

■公共サービス職場にはいろんな人がいます。住民サービスの現場で働く人、外郭団体で働く人、自治体職員も、臨時・非常勤等職員も、公共サービス民間企業の職員も、ともに働く仲間です。

■仲間が助け合えるネットワーク、それが組合です。自治労のネットワークは全国ネット。働くものの生活と権利を守るセーフティネットです。さあ、あなたも参加してみませんか。



もしあなたの職場に労働組合があれば…

労働条件が向上します	職場の環境が改善されます	雇用を守ります
賃金や労働時間・休日、残業問題などについて、使用者側が一方向的に決めるのではなく、労働組合が職場の声を反映した要求を出し、使用者側と対等に話し合っただけで決定することができます。	一人の悩みを職場全体の問題として使用者側と話し合います。自由にものが言えない雰囲気職場から、みんながいきいきと働ける職場に変わります。	不当な解雇に一人で泣き寝入りすることはありません。労働組合のもっとも重要な役割は雇用を守ることです。いざというときには労働組合が使用者側と交渉し、雇用と生活を守ります。



自治労岐阜県本部では雇用や労働条件に関するご相談を随時受け付けています。ひとりで悩まないで、まずはお電話を。

自治労岐阜県本部 058-265-3137